

令和4年4月15日

全国大学音楽教育学会 第37回全国大会 《倉敷大会・オンライン開催》

研究口頭発表募集のご案内

全国大学音楽教育学会 理事長 木許 隆

全国大学音楽教育学会 第37回全国大会

実行委員長 梶間 奈保

大会事務局 別府 祐子

全国大学音楽教育学会第37回全国大会《倉敷大会・オンライン開催》における研究発表を、下記の要領で募集いたします。多数のご応募をお待ちいたします。

1. 研究発表の概要

○発表資格 研究発表者及び共同研究者は全国大学音楽教育学会会員の方に限ります。

○発表方法 Zoom によるリアルタイム配信方式

- ・オンライン上での口頭による研究口頭発表のみで、研究演奏発表は募集いたしません。
- ・「研究口頭発表 要旨」と各研究発表の「配布資料」は、事前に **Word** ファイルと **PDF** ファイルでお送りください。

○所用時間

発表 20 分+質疑応答 5 分の計 25 分です。ただし、発表応募状況により時間を変更する場合があります。

○研究発表者の各資料提出のスケジュール

2022年6月17日(金)	「研究口頭発表 申込書」(別紙2)提出 締切 ※「大会参加申込書」(別紙1)も一緒にご提出ください。 ※資料受領後、事務局より確認のご連絡をいたします ※6月末までに受領の連絡がない場合は、事務局にお問合せください
2022年7月22日(金)	「研究口頭発表 要旨」「配布資料」提出 締切 ※上記の資料は Word と PDF でお送りください
2022年8月5日(金)	「大会参加申込書」(別紙1)提出 「研究発表参加費(4,000円)」口座振込 締切

2. 各種申し込み提出先

【研究口頭発表 申込書】 2022年6月17日(金) 締切

全国大会事務局：倉敷市立短期大学 別府祐子

○E-mail の場合 beppu@m.kurashiki-cu.ac.jp 別府 祐子宛

○Fax の場合 086-473-1857 倉敷市立短期大学 別府 祐子宛

○郵送の場合 〒711-0937 岡山県倉敷市児島稗田町160 倉敷市立短期大学

全国大学音楽教育学会第37回全国大会 《倉敷大会》 事務局 別府 祐子宛

※郵送の場合は同日の消印有効とさせていただきます。

【研究口頭発表 要旨】及び【配布資料】 2022年7月22日(金) 締切

全国大会研究発表担当：鳥取短期大学 山川智馨

E-mail：yamakawa.ch@cygnus.ac.jp 山川 智馨宛

※E-mailの添付のみの提出となります。

●大会プログラム(大会誌)に、「研究口頭発表 要旨」「配布資料」を掲載いたします。大会プログラムはウェブ版として作成し、PDFファイルで公開します。紙媒体の作製はしませんのでご了承ください。

●書式は自由です。**PDF** にしてお送りください。

3. 研究発表要旨 作成要領

1) 原稿の分量とページの体裁

- ・原稿はパソコン(MS-Word)を使用し、A4判横書き2ページで作成する
- ・一頁38行一行44字(1,672字)。ただし、タイトルページの本文は31行とする
- ・各ページの余白は、上下左右とも25mmとする
- ・ページ番号は記載しない(編集時に通し番号をつけます)

2) フォントの体裁 文章中の句読点の記載は「。」「,」「」とし、フォントは以下の通りとする

	日本語用フォント	英数字用	スタイル	サイズ	配置
発表タイトル	MS ゴシック	Century ※数字は半角	標準	16ポイント	中央
副題	MS ゴシック			14ポイント	中央
発表者名	MS 明朝			14ポイント	右寄せ
項目タイトル	MS ゴシック			10.5ポイント	左に揃える
図・表タイトル	MS ゴシック			10.5ポイント	適切な配置で
脚注	MS ゴシック			10ポイント	左に揃える

※編集の段階でフォントの変更をする場合もございます。その際は発表者に確認のため校正をお願いする予定です

3) 図や表の掲載(印刷は白黒となります)

- ・図・表は、「図1」、「表1」のように、通し番号を付ける
- ・1つの表・図は、刷り上りの印刷位置に配置し、複数ページにまたがらない

4) 脚注

- ・脚注は補足説明とし、本文の該当箇所の最後に通し番号で(注1)(注2)のように示す
例：～としている(注1)。
- ・脚注は要旨分の引用・参考文献の前に【注】の項目を設け、まとめて番号順に記載する

5) 引用・参考文献

- ・引用文は、本文の該当箇所の語句の右肩に通し番号で1、2のように表記する
例：～と指摘している¹⁾。
- ・引用・参考文献を示す場合には、【引用文献】【参考文献】の各項目設け、引用文献は番号順に記載する
- ・引用文献は、下記のような表示例で示す。なお、本文中で引用・参照していない文献は掲載しない
- ・同じ文献での【引用文献】での記載については、「同掲」、「前掲」などとする
例：前掲●、pp.42

文献	著者名、『文献名』、出版社、発行年、引用ページ pp.●-●.
論文	著者名、「論文名」、『紀要・論集名』巻号・集、発行年、論文掲載ページ pp.●-●.
雑誌	著者名、「表題」、『誌名』巻(号)、発行者、発行年、引用ページ pp.●-●.
翻訳書	原著者名、訳者名、『書名』、(版名)、出版社、発行年、引用ページ pp.●-●.
電子文献	著者名または発行/調査機関名(調査年月日または公開日)、「表題」、アクセス年月日、アドレス ※電子文献の引用は、公的機関等の信頼できる機関が公表している文献であること